

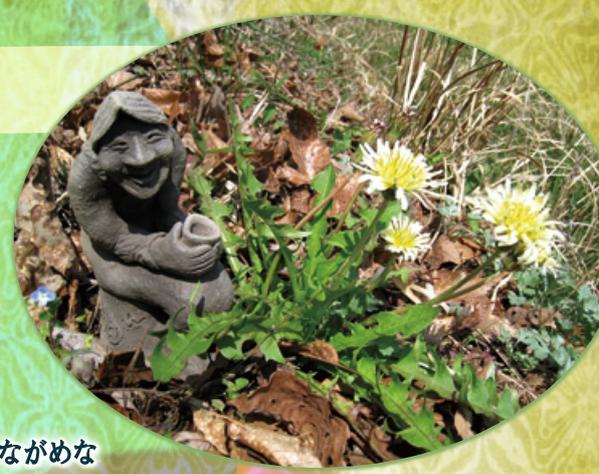
《第14回 春の縄文野焼き祭り》

● 縄文野焼き祭りとは？

今年で7年目となる猪風来美術館恒例の「縄文野焼き祭り」では、館の陶芸教室生や法曾焼同好会員の作品を焼成。焼物の原点である縄文野焼きは、窯を使わずに天と地、太陽と風と火の力によって焼きあげます。生命と魂の躍動する独自の造形と縄文文様は現代の人々を魅了しています。

——野花と炎を愛でる縄文日和——

自然の草花そよぐ法曾の山あいの春、縄文野焼きのあざやかな炎をながめながら、さわやかな縄文の日和を過ごしてみませんか。みなさんの自由な参加・見学お待ちしております。どうぞお誘い合わせのうえお越しください。



《縄文体験コーナー》

● 縄文土器で煮炊きしよう！

昔、縄文土器は煮炊き用の鍋として使われていました。土器を大地にすえて水と肉・野菜を入れ、そのまわりに薪をつんで燃やして汁物をつくります。みんなで野生的な味わいを堪能しよう！

□ (12時頃～/無料)

● 粘土でつくろう！

縄文粘土で土偶やまが玉など、思いの発想であなただけの作品を。

□ (随時/300円)



● 石でまが玉をつくろう！

まが玉は生命の根源のかたち。しあわせを祈り魔を祓う力が宿っています。

□ (随時/黒・ピンク・白各500円)



《いのりの土偶づくり》

先の東日本大震災の震災地への思いや気持ちをこめた「縄文いのりの土偶」づくりを、前年度より有志の方々へ呼びかけております。

古来より縄文の土偶は、豊饒を願い災難をはらい、鎮魂と再生を祈願してつくられたものです。

再起を期して心を奮い立たせている被災者の皆様への応援の気持ちを土偶にこめて、思いをつなげていきたいと思えます。

□ (随時/300円)

※ 参加費は全額復興義援金として寄付いたします

※ 制作された「いのりの土偶」のご寄付をお願いします



《販売コーナー》

地元の法曾焼同好会が、昼食やお飲み物などを販売いたします。どうぞご利用ください。



猪風来美術館
新見市法曾陶芸館
<http://www.ifurai.jp/>

■アクセス
岡山から車で約 90 分
岡山空港から車で約 70 分
賀陽 IC から車で約 45 分
新見 IC から車で約 30 分
井倉駅からタクシーで約 15 分
方谷駅からタクシーで約 10 分